自然と地域を結ぶ

広島湾ベイエリア

温暖な気候に恵まれた広島湾の自然を体験

広島湾域は、多島美で知られる瀬戸内海の西に位置し、厳島神社（宮島）と原爆ドームという2つの世界遺産を有する地域です。

湾域の中心部は、中国地方をリードする産業、経済の中心都市の広島市がありますが、少し足を延ばすと湾域全体にわたり豊かな自然に恵まれています。海はもとより、山、里、川とのかかわりが深く、そこに暮らす人々は、穏やかで美しい瀬戸内海の温暖な気候の中で、地域色豊かな生活文化を育んできました。

広島・山口両県の6市3町（広島市、呉市、江田島市、廿日市市、大竹市、岩国市、坂町、和木町、周防大島町）の自治体や経済団体などで構成する「広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会」では、地域の自然や生活文化を生かした体験プログラムを整備し、体験型修学旅行の受け入れを行っています。

当地域には、厳島神社（宮島）と原爆ドームという2つの世界遺産に加え、呉市の「大和ミュージアム」、江田島市の「海上自衛隊第1術科学校」など、日本を代表する歴史・文化遺産を有しており、世界平和への取り組みはもとより、日本の伝統や歴史文化を体験学習できます。

また、穏やかな風波、潮流、適切な水温に恵まれた広島湾では、カキ養殖をはじめ、底引き網漁、吾智網漁、刺し網漁といった漁法で、アジ、メバル、黒鯛、タチウオなどの漁業が盛んです。また、広島湾域の温暖な気候は、「みかん」をはじめとした野菜・柑橘類の栽培にも適しており、他の地域にはない自然環境の中で、農林漁業をのびのびと体験することができます。なかでも、島しょ部に暮らす人々との民泊体験では、心の交流を深め、子供たち1人ひとりの大切な思い出として刻まれます。

広島の原爆ドーム

倉橋島の底引き網漁体験

地引き網・みかん収穫体験（周防大島）

【倉橋島】

呉市南方の瀬戸内海に浮かぶ倉橋島では、瀬戸内海のカレイやシタビラメといった底もののおいしい魚を狙い、網を揚げる底引き網漁、獲れた魚を使ったバーベキュー、その他、アジの開きづくり指導や、漁村生活を語らう交流体験など、「楽しく学ぶ」をモットーに子供たちをお迎えしております。

【周防大島】

周防大島は、山口県東南部に位置し、瀬戸内海に浮かぶ島では3番目の広さを誇り、年間平均気温15・5度と温暖な、青く澄みわたる瀬戸内の海と四季の彩り豊かな美しい自然から、漁業、農業はもとよりスポーツ、レジャーが盛んな町です。民泊体験をはじめ、柑橘類栽培作業や畑仕事の農家体験、カヌー、建て網漁など、気さくな島人とふれあう豊富な体験メニューをお楽しみください。

宮島シーカヤック

【平和学習】

広島は、第二次世界大戦中の1945年（昭和20年）8月6日に、世界で初めて原子爆弾が投下され、大きな被害を受けました。原爆ドーム、平和記念資料館、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館、慰霊碑、被爆建物などの見学や被爆体験証言者の話から、原爆の恐ろしさ、非人道性を肌で感じます。被爆地広島で「核兵器が人類の破滅をもたらし、人類とは共存しない兵器であること」「戦争が多くの命や愛する家族、友人、財産を奪ってきたこと」「命の大切さ」について学んでください。

広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会
（広島商工会議所　商工部　観光振興チーム内）
担当（大巳）
営業時間　月～金曜日　8:30～17:30（祝日は除く）
〒730-8510　広島市中区基町5-44
TEL 082-222-6651　FAX 082-222-6411
E-mail : hiroshima@hiroshimacci.or.jp
http : //www.hiroshima-marugoto.jp/

滋賀県・日野町

100軒の農村民泊で近江日野田舎体験

「三方よし」の心温まる、心高まる交流を！

私たちの町、近江の国（滋賀県）日野町は、江戸時代に行商で富を成した近江日野商人を輩出した町です。近江商人は「売り手よし、買い手よし、世間よし」の「三方よし」の精神で商いを営み、富を築きながらも、常に社会への還元を忘れませんでした。

「三方よし！近江日野田舎体験」は、この三方よしの精神に習い、「迎えるもの（売り手）に自信と誇りの回復を！　地域（世間）に活力を！　訪れる人々（買い手）に心からの感動を！」を合言葉に、近江日野田舎体験を通した心温まる、そして、心高まる交流をお届けします。

日野町は、県の南東部、鈴鹿山系の西麓にある人口2万3千人の町で、京阪神からもそれぞれ20分、京都から1時間、名古屋からでも1時間30分で来られるなど、交通アクセスにも恵まれています。

人の少人数で受け入れ、民泊体験を通して、より深く地域を知り、人を知り、人と人、人と自然とのかかわり方、自分が一人で生きているのではないことを学んでいただく機会として提供しています。

おすすめプログラム

近江日野田舎体験おすすめの体験プログラムは、農村民泊体験です。

家業おまかせプラン

民泊家庭の家業、生業、農村の営みをそのまま体験できる「家業おまかせプラン」は、民泊家庭の体験プログラムをご用意しています。

近江日野に住む者がこの地に生きる理由、誇りを語り、伝え、訪れる側、迎える側それぞれの人々が、自分と自分を取り巻く人々を認め、自分が存在することの意義、価値に気付き、明日の生きる力を得ることができる、人と心が高まる旅「三方よし！近江日野田舎体験」へのお越しをお待ちしています。

この他にも、近江日野米や伝統野菜日野菜づくりなどの農業体験、森林間伐などの林業体験、味覚・生活文化体験、棚田の環境保全作業などの体験プログラムをご用意しています。

生活文化体験の一環「おはぎづくり」

農業体験の1つ伝統野菜日野菜づくり

霊峰綿向山と麓に広がるコスモス畑

三方よし！近江日野田舎体験推進協議会
〒529-1698　滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目1番地
日野町商工観光課内　　担当：福本修一・加納治夫
TEL（ダイヤルイン）0748-52-6562　FAX 0748-52-2043
E-mail　kankou@town.shiga-hino.lg.jp

徳島県・南阿波

―新たな出会いのはじまり―
"南阿波よくばり体験"

四国自然歩道（潮風そよぐ古牟岐のみち）

徳島県南部の南阿波は、室戸阿南海岸国定公園内のほぼ中心に位置し、南北約50キロメートルにわたるリアス式海岸に沿って広がる地域です。海も山も川もすぐそこにある、そんなよくばりな自然がいっぱいの南阿波。巷では忘れ去られたところ、未開の地などと言われていますが、人情厚い心まろやかな人々がたくましく暮らしています。

南阿波よくばり体験には、ありのままの自然とそこで暮す人たちがコラボレートして創り出す、ほんものの体験プログラムがたくさんあります。自然・スポーツ・アウトドア、漁業、農林業、味覚・海産物加工、伝統工芸・地場産業、歴史文化など、現在68種類の体験が楽しめます。

南阿波よくばり体験推進議会は、設立5年目を迎え、ゆっくりですが着実に実績を作りつつあります。子ども農山漁村交流プロジェクトのモデル地域にも指定され、平成21年度は小・中学校合わせて9校の予約をいただいております。

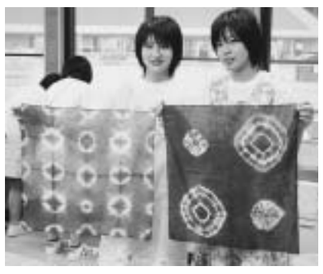
海がめのふるさと南阿波での「うみがめ体験・甲羅洗い」や徳島ならではの「阿波踊り体験」、「四国霊場88箇所お遍路体験」に加え、伊勢海老や鱧（ハモ）、アオリイカといった海産物の日本有数の産地でもある南阿波での「伊勢海老刺し網漁」や「アオリイカ釣り」「定置網漁」などの漁業体験、千年以上生息しているであろうと推測される世界最大級のハマサンゴが見られる「スキューバダイビング」や「シュノーケリング」、プロのサーファー指導のもとに行われる「サーフィン体験」や「ボディーボード入れ」や「貝殻細工」「スーンアート」「かずら細工」といったメニューも充実しています。もちろん徳島の特産「藍染め」も楽しめます。

宿泊施設は、ホテル、旅館、民宿、キャンプ場など合わせて約33軒、1200人の収容が可能です。その中で、最も大きな施設は、牟岐少年自然の家で294人が宿泊できます。現在は指定者管理で民間に委託されており、一般の宿泊施設と同様の感覚で利用できます。また、農林漁家での民泊も平成20年度から始まり、現在は65軒、約2000人の受け入れが可能です。

徳島空港からバスで約90分、高知龍馬空港からバスで120分、神戸空港からバスで180分、どうぞ新しい出会いの旅にお出かけください。南阿波へぜひお越しください。地域を挙げて心よりお待ちしております。

歴史文化（徳島ならではの阿波踊り）

漁業体験（定置網）


伝統工芸（藍染め）

スポーツアウトドア（シーカヤック）

南阿波よくばり体験推進協議会
〒775-8570　徳島県海部郡牟岐町大字中村字本村7-4
牟岐町役場3階
TEL 0884-72-2622　FAX 0884-72-2623
E-mail : yokubari@minamiawa.info
http : //www.minamiawa.info

徳島県・三好市

心の交流・感動体験

『そらの郷山里物語』

徳島県三好市は、四国のほぼ中央、徳島県の最西部に位置しています。市の中央を「四国三郎」吉野川が流れ、吉野川に流れ込む支流・中流域には壮大な自然と日本の原風景が広がり、四国第二峰「剣山（つるぎさん）」、日本三奇橋「祖谷のかずら橋」など、全国から多くの観光客が訪れる観光地を有しています。

また、日本有数のラフティングスポットとなっている「大歩危（おおぼけ）・小歩危（こぼけ）」は、吉野川の上流域に位置する峡谷で、過去の地殻変動と吉野川の激流によって形成された変岩、奇岩が、穏やかな吉野川のイメージとは違ったダイナミックな景観を創り出しています。

そらの郷山里物語は、豊かな自然と伝統、文化に彩られた地域性を生かした体験プログラムを数多く用意しています。どの体験活動も安全に配慮したプログラムとなっています。

◆農山村の暮らし体験

あるがままの生活を一緒に体験することにより、農山村での暮らしを理解し、生活の知恵や農林業の技術を学ぶことができます。朝起きた時から就寝まで、家族同様に生活をします。食事作りは、まず畑から野菜を収穫するところから始まります。季節ごとに旬の野菜を使い、地産地消を基本としています。

体験メニューは、地域によって地形も気象状況も違うので、各家庭にお任せしています。それぞれの家庭の特色を生かした内容となっています。

春の山菜摘みは山間部の家庭では定番となっています。たんぽぽ、ワラビ、ゼンマイ、土筆などを摘んで味覚体験につなげています。四季折々の作業を共同で行うことによって、農業の大切さや食の安全について自ら学ぶきっかけを作っています。

このように、そらの郷山里物語での農山村の暮らし体験では、生徒が健全な大人に成長するための一助となるような受け入れを目指しています。

◆林業体験

間伐体験、下草刈り体験、炭焼き体験、薪割り体験、木工体験等、さまざまな林業にかかわる体験活動を行っています。昼食には、竹で炊飯器を作り、竹飯を作ります。竹飯作りでは、マイ食器を竹で手作りするため、達成感と充実感をもたらします。

また、農作業では、機械農業ではなく手作業によることが多く、手間と時間をかけて行います。作業を共同で行うことによって、農業の大切さや食の安全について自ら学ぶきっかけを作っています。

◆ラフティング

今、修学旅行で人気となっているのがラフティングです。ラフティングは、ゴムボートにインストラクターを含め8人が乗り込み、力を合わせて川を下っていきます。ある時は急流を上手く乗り越え、ある時は逆風に立ち向かうために力の限りパドルを漕ぎ、全員が心を1つにしながら目標に向かって進みます。そこから友情が芽生え、交流が図られることは珍しくありません。美しい自然の景観のなかでゴールに到達した時、生徒の心に達成感と充実感をもたらします。

林業体験では、体験活動を通じて地球環境について学ぶきっかけを作る内容になっています。

取り組んでいます。

人気のラフティング

家族同様に食卓を囲んで食事

祖谷のこんにゃく作り

暮らしに欠かせない薪割り

そらの郷山里物語協議会
〒778-0002　徳島県三好市池田町マチ2145-1
三好市役所産業観光部観光課
TEL 0883-72-7620　FAX 0883-76-0203